



善通寺市は、大恩人弘法大師(空海)の生誕地であり、総本山善通寺をはじめとする数多くの宗教的霊地や史跡があります。また、四角いスイカやダイシもち麦、キウイ、レタスなどの農産物も、県の新たな特産品として注目されています。消防団は1本部9分団で組織され、「自分たちの町は自分たちで守る」という郷土愛護の精神のもと活動しています。



## 善通寺市TOPICS

- ★県内で初めて結成された、後方支援活動を行う女性消防団員たちが、応急手当の重要性や火災、震災の危険性を伝える活動を継続しています。
- ★学生機能別団員として、市内の大学生や専門学校生が在籍し、避難所での活動を想定した訓練や地域の自主防災訓練に積極的に参加しています。
- ★団員充足率は95%と非常に高く、全員が団結して献身的な活動をしています。(令和6年8月現在)



【第3分団】  
安藤 宏記さん

### ■消防団としてどのような活動をしていますか？

消防団として火災発生時には消火活動に出動しています。私自身もこれまで何度か出動し、ポンプの操作や池からの水の吸い上げに苦労しました。山間部では火点までの高低差があり、ホースを伸ばす作業も大変です。しかし、放水が始まった瞬間には安堵し、鎮火後の撤収時には大きな達成感を感じます。

### ■消防団活動の魅力は何ですか？

生まれ育った地域で、昔からの顔なじみや同じ子育て世代の人たちと話題を共有し、交流を深められることが大きな魅力です。災害時や警戒活動時、愛する地元のために動けることに、大きなやりがいを感じられます。

### ■消防団への入団を考えている人にアドバイスをください！

消防団活動をしていると、団員同士はもちろん、地域住民との繋がりが深まり、消防団活動以外の場面でもさまざまな相談ができるようになります。困った時にお互いに助け合う環境を築けることは、自分にとっても非常に有意義な経験となりますよ。

## 消防団の活動状況



### 防火宣伝パレード

春・秋の火災予防運動期間中に善通寺市内の全分団が各管轄地域に分かれ、消防団車両を使用した広報活動を行っています。



### 消防出初式

毎年1月初旬に市内の小学校を使用して消防出初式を実施しています。クライマックスの5色の色水を使用した一斉放水に見に、多くの方が訪れます。



### 消防団夏季訓練

毎年7月頃に行う、各種災害への対応力向上のための訓練の様子です。防災エキスパートをお招きし、水害対応訓練を実施しました。